

改善箇所説明図



注： は点検し、製造不良があるものは新品に交換する部位を示す

ドアに搭載されている側面衝突センサにおいて、コネクタの製造管理が不適切なため、走行時の振動等によりコネクタの接続が緩むことがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、電気的な接続が断たれることで警告灯が点灯する。又は、緩んだ状態で側面衝突を受けると衝撃によりコネクタが外れて電気的な接続が断たれ、最悪の場合、乗員補助拘束装置（サイドエアバック等）の作動が遅れて乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、側面衝突センサのコネクタを点検し、製造不良があるものは側面衝突センサを良品に交換する。

識別：車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する